

「経営理念」の実現に向けて、当社は、「企業行動規範」、「品質・環境方針」のもと、ステークホルダーの期待に応え、社会の持続的かつ安定的な発展に貢献するCSR活動を継続しています。

経営理念

電線・ケーブル事業及び電子材料事業をコア事業とし、次代を担う事業の開発にも継続的かつ積極的に取り組み、活力・スピード感に溢れ、公正かつ透明性の高い連結経営を推進することにより、持続的に成長し、中長期的な企業価値を向上させるとともに、地球環境問題に配慮しつつ、顧客ニーズにマッチした特長ある商品・サービスを提供することにより、持続的な社会の発展に貢献する。

企業行動規範

1. 創意工夫を凝らし、不屈の精神をもって社会・顧客の求める技術・製品を開発し、有用で安全な優れた製品・サービスを提供します。
2. 地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであり、経営の基本であることを認識し、事業活動のあらゆる面において環境と人との調和を目指します。
3. 従業員の人格・個性を尊重し、安全で働きやすい多様性に富んだ職場環境を確保します。
4. 株主、取引先、地域社会等の社外における関係者との間で、健全で良好な関係を築きます。
5. 国内外の法令及び社内規程を遵守し、社会規範や倫理に則って公正な企業活動を行います。
6. 企業活動に関する情報を適切かつ公正に開示して、経営の透明性を高めます。

品質・環境方針

1. 経営理念を達成するために企業行動規範に則り、事業プロセスの改善、製品及びサービスの向上、環境保全の推進に対して継続的かつ適切に取り組みます。
2. ISO規格要求事項に基づいた品質・環境マネジメントシステムを構築、運用することで、適用される法令や顧客要求事項を守ります。
3. 当社は、取り組む必要のあるリスクを抽出し、それらに対応する事で、品質向上、汚染の予防、環境保護に取り組みます。
4. 品質・環境マネジメントシステムを維持し、そのパフォーマンスを向上させるために、PDCAのサイクルにより継続的改善を進めます。

CSRの概念



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs (持続可能な開発目標)

SDGsは2015年9月に行われた国連サミットにおいて全会一致で採択された「誰一人取り残されない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標です。

当社グループは社会の持続的かつ安定的な発展に貢献するため、事業活動を通じてSDGsの開発目標に取り組んでまいります。

SDGsとの関係

	CSR重要テーマ	社会の課題	具体的な取り組み項目	関連するSDGs
環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 環境負荷の低減 ● 循環型社会の形成 ● 低炭素社会の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ● エネルギー ● 資源循環 ● 気候変動 ● 生物多様性 	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品・サービスの環境負荷低減 ● リサイクルの推進 ● 省エネルギーの推進 ● 地球温暖化防止 = CO₂ 排出量削減 	
社会	<ul style="list-style-type: none"> ● 労働安全衛生の確保 ● 製品品質の保証 ● 地域社会との共存共栄 ● 働きがいのある職場 ● 人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 飢餓・貧困 ● 健康・福祉 ● 教育 ● ジェンダー ● 平和と公正 	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全衛生諸施策の推進 ● 品質保証体制の強化 ● ダイバーシティの推進 ● 良好なコミュニケーションの維持 ● スポーツを通じた地域貢献 ● 働き方改革の推進 ● 持続的成長・発展を担う人材の育成 	
ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> ● コーポレート・ガバナンスの強化 ● コンプライアンスの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公正な企業活動の実施 ● 不祥事による企業価値棄損の防止 ● 企業からの適時、適切な情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ● コンプライアンス教育・研修の強化 ● 内部通報制度の活用 	